

オーダースーツ

SADA

友だち追加特典

「デキる」ビジネスパーソンの
着こなし術





**JUST
FIT!**

ビジネススーツは、ビジネスの場における世界共通語。
会ってくださる相手に最上級の感謝と敬意を
伝えられる最上級の「おもてなし」アイテムです。

そんなスーツをカッコ良く、楽しく、快適に
着こなすためのポイントをまとめました。
キーワードは「**ジャストフィット**」。

身体にピッタリの服を通じて、
相手への感謝と敬意をきっちりと伝えられる、
そんな「デキる」ビジネスパーソンを目指しましょう。

オーダースーツSADA

上着	3
JACKET	

パンツ	7
PANTS	

お手入れ	11
MAINTENANCE	

上 着

J A C K E T

肩幅



狭い

キツそうに見える



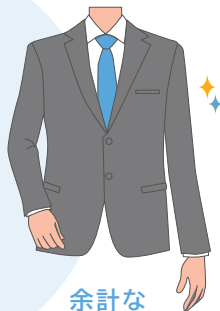
広い・ブカブカ

背中や袖に余計なしわ



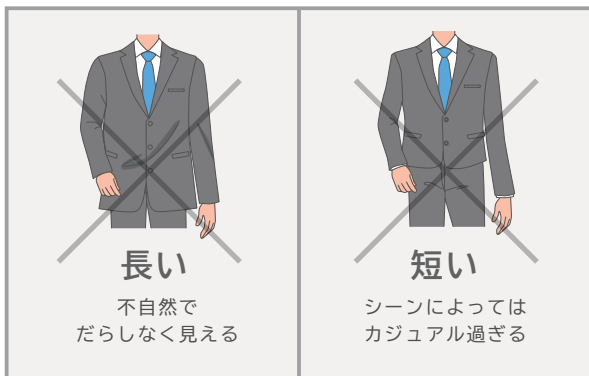
**腕を
動かしやすい！**

**JUST
FIT!**

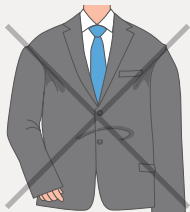


**余計な
しわが出ない！**

着丈・袖丈

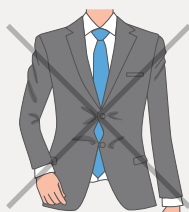


胴まわり



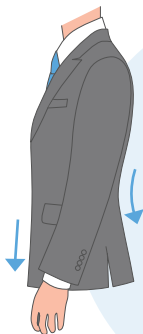
ブカブカ

寸胴に見える



ピチピチ

ボタンを留めると
しわになる



身体のラインに合わせて
きれいなシルエット！

**JUST
FIT!**

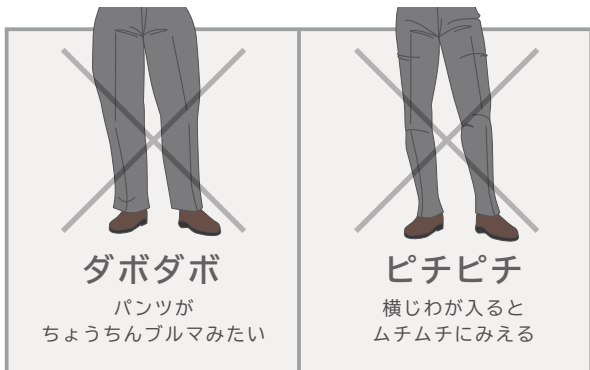


ボタンを留めると
体型がシャープに見える！

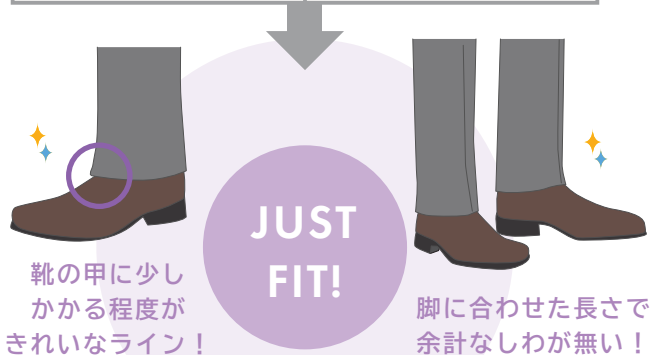
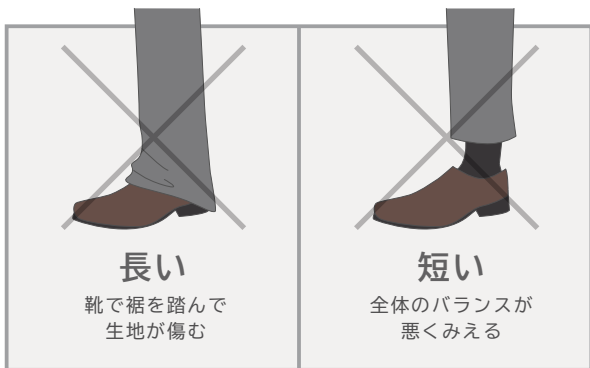
パンツ

PANTS

身頃



パンツ裾



※ダブルで折り返してあえてカジュアルに見せたり
ブーツに合わせてカットするなど、短くてOKな場合もあります。

オーダースーツなら、 どんな体型にもジャストフィット。



一般的に、男性の約半数が
上下で号数が違うと言われています。

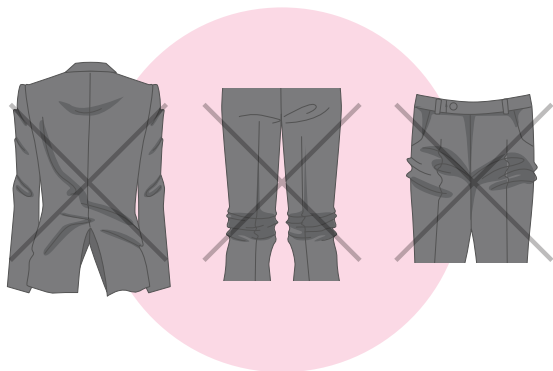
オーダースーツなら
どんな体型の方にもジャストフィット。
猫背・鳩胸・出尻・O脚など
身体の特徴に応じた補正を加えて
個性や好みにぴったりの一着を
お仕立てできます。

自信を持って着られるスーツは
セルフイメージを高め、日々の活動の
パフォーマンスの向上にもつながります。

お手入れ

MAINTENANCE

同じスーツを 毎日着ていると…

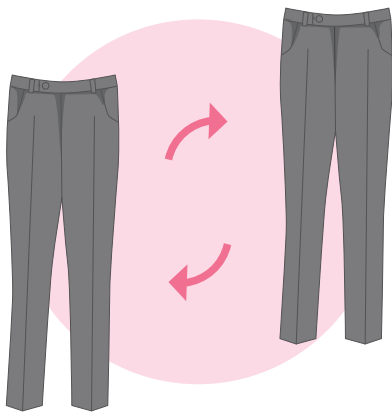


- ▲ 背中やしわがとれません。
- ▲ パンツの膝裏やしわがとれません。
- ▲ パンツの前部分やしわがとれません。

1 日着用したスーツは、
2 日以上休ませるのが理想です。

パンツは交互に

「ツーパンツ」で。



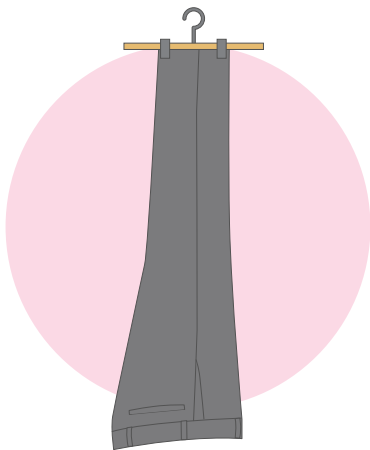
パンツは上着よりも酷使されています。

休ませながら愛用しましょう。

「ツーパンツ」なら2倍長持ち。

帰宅したら

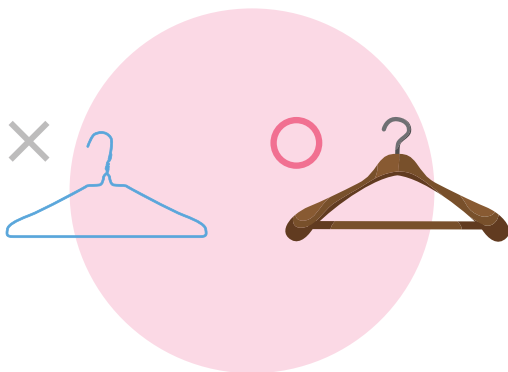
パンツは吊る。



ハンガーに二つ折りに掛けると
しわができてしまいます。

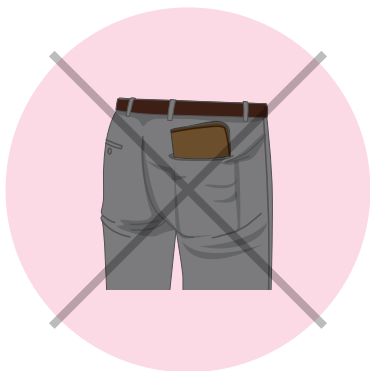
クリップ付きのハンガーがオススメ。

針金ハンガーは
使わない。



クリーニング店で付いてくる細いハンガーは
スーツの肩が崩れて生地が傷んでしまいます。
ジャケットは、必ず厚みのあるハンガーに。

ポケットに 財布は入れない。



ポケットは、ハンカチ程度のものしか
入らないようになっています。

膨らみのあるものを入れると
生地が伸びたり擦り切れたりします。
大きな物や重い物は極力入れないように。

日々大切なのは

ブラッシング。



スーツの原料はウール。
その復元力や吸湿性の高さから
「呼吸する繊維」とも言われます。
スーツの毛並みに沿ってブラシをかけることで
機能低下を防ぎ、生地が長持ちします。

オーダースーツの着心地と楽しさをひとりでも多くの方に。

オーダースーツ **SADA**

工場 直販

©2021 ORDER SUIT SADA ※本冊子の無断転載・複製・再配布を禁じます。